



# 平井西小だより

令和6年 7月 1日  
江戸川区立平井西小学校  
校長 藤澤 優子  
7月号 No.4

## 「夏休みだからこそできること」

### 「かかわり」「共育・協働」～心と心の絆を深めながら～

校長 藤澤 優子

6月は学校公開、給食試食会、お忙しい中大変多くの皆様に来校いただきました。アンケート回答にもご協力いただきありがとうございました。教職員一同励みとなっております。引き続きご協力よろしくお願いたします。

早いもので一学期も終わりに近づこうとしています。一学期を終えようとするこの時期、子供たちのあいさつが一段と素晴らしくなってきました。相手を見てあいさつをする子が、増えてきました。代表委員会や各クラス週当番あいさつ運動の取り組み姿勢も大変立派です。登校してくる子供たちにしっかり向き合って元気な声でいつも呼びかけてくれています。相手の目を見ることが、自分の気持ちを伝える大切な手段となります。夏休みに入りますが、家庭内、外で出会った人などに続けて取り組んでほしいです。

夏休み期間中は、家庭と地域が学校となります。地域にはたくさんの素敵な人たちがいます。様々な人との出会いは、子供たちを大きく成長させる第一歩となります。夏休みはよい機会です。ラジオ体操をはじめとする地域の行事が多くあります。積極的な参加の促しはもちろん、大人も一緒に参加することが望ましいです。地域の人達が、子供たちを大切に思っていることを肌で感じることができます。たくさんの人とのかかわりは子供たち一人ひとりにやさしさと思いやりの心を育みます。

長くなった夏休み、お子さんと夏休みじっくり向き合い、家庭だからできることや地域の人達と接する中で培えることをいかし、心身ともに子供たちが成長できるようご支援をよろしくお願いいたします。

保護者、地域の皆様、今学期も常に子供たちの視点に立ち、子供たちの安心・安全のためにご尽力いただきました。これからも子供たちの健やかな成長を目指し、教育活動に取り組んでまいります。2学期も変わらずご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

※今年も本校6年生児童有志が、皆さんの前でラジオ体操を行います。

7月21日から7月28日平井西小学校校庭です。



※5年生が育てている稲です。